

**令和7年度 第49回宮崎県中学校秋季体育大会バレーボール競技  
ヤングクラブバレーボール予選会 開催要項**

主 催 宮崎県バレーボール協会

主 管 宮崎県ヤングクラブバレーボール連盟

1. 日 時 令和 7年9月27. 28日(土日)  
8時30分 開館  
8時40分 代表者会議  
9時20分 試合開始

2. 会 場 男子 都城市 高城農村環境改善センター  
女子 都城市 高城勤労青少年ホーム 他

3. 参加資格 1) ヤングバレーボールクラブで、次の各項に掲げる要件をすべて満たすクラブチーム。  
日本ヤングクラブバレーボール連盟に有効に登録されたクラブチーム。  
日本ヤングクラブバレーボール連盟に有効に登録された選手とチームスタッフによって構成されたクラブチーム。  
2) 宮崎県バレーボール協会に有効に登録されたクラブチーム。  
3) 選手は宮崎県内の中学校に在学中の生徒であること。  
4) JSPO 公認指導者資格をもつ指導者がいること。  
5) 宮崎県中体連が定める参加資格条件を満たしていること。  
6) 各地区中体連(秋季)予選に出場した選手・スタッフは今大会へは出場できない。  
※今大会へ出場した選手・スタッフは所属中学校から各地区中体連(秋季)予選及び県中体連大会(秋季)へは出場できない。  
※バレーボール競技以外での地区予選出場も同様となる。

4. 県大会枠 今大会の上位チームは宮崎県バレーボール協会から推薦を受け第49回宮崎県中学校秋季体育大会バレーボール競技の出場権を得る。  
県大会出場枠は比例代表制とし、次のとおりとする。

男子	予選会参加数チーム数	1～3	4～6	7～
	県大会参加チーム数	1	2	3
女子	予選会参加数チーム数	1～5	6～10	11～
	県大会参加チーム数	1	2	3

5. 競技方法 1) 9月27日(土) 予選グループ戦  
9月28日(日) 決勝トーナメント、代表決定戦とする。  
2) 参加チーム数によっては27日(土)の予選全試合終了後、各会場にて決勝トーナメントの組合せ抽選を行う。

3) 1 ゲーム 3 セットマッチで行う。(25 点ラリーポイント制)

5. 競技規則
- 1) 2025 年度公益財団法人日本バレーボール協会競技規定による。
  - 2) ネットの高さは男子 2 m 3 0 cm、女子 2 m 1 5 cm とする。
  - 3) ユニホームの背番号は 1 ～ 2 0 番とする。
  - 4) リベロは対照的な色のユニホームを着用することが望ましい。但し、ベストを使用する場合にはユニホームと明らかに異なる色を使用すること。
  - 5) ユニホームの胸部か背部にチーム名、もしくはその略称を明記すること。それ以外は認められない。また、県名を付ける場合には、袖に付けること。袖がない場合には、胸部左あるいは 背面中央襟下に付けること。
6. 使用球 (公財) 日本バレーボール協会検定 1 2 枚張 4 号球カラーボール人工皮革 とする。  
【男子】: ミカサ (V400W) 【女子】: モルテン (V4M5000) (チームは試合球を持参)
7. チーム構成 1) チームの編成は、監督・コーチ・マネージャー 1 ・選手 1 2 の計 1 5 名以内とする。
8. 組 合 せ 原則として大会当日の代表者会議時の抽選とする。ただし参加チーム数によっては事前に事務局による代理抽選を行う場合がある。その際は宮崎県バレーボール協会ウェブサイトに掲載する。
9. 参加申込 宮崎県バレーボール協会 HP より大会申込書をダウンロードし必要な事項を記入。  
また、J V A - M R S より選手加入一覧表をダウンロード添付し期日までに下記までメールで申し込むこと。

E-mail のみの申込になります。

E-mail : miyakonojo.cielo.vc@gmail.com

※申込の際、件名に「チーム名 秋季大会」を入力してください。

※ 申込の完了したチームは、受付確認の返信メールを送ります。返信がない時は、  
「問い合わせ」まで連絡をお願いします。

10. 申込締切 令和 7 年 9 月 5 日 (金) 必着のこと。
11. 参 加 料 1 チーム 8, 0 0 0 円 (当日徴収)
12. 問合せ先 菅松 新也 (宮崎県ヤングクラブバレーボール連盟) Tel 090-6425-4841
13. そ の 他 ①参加チームには随行審判員が 1 名以上いること。また、審判においては必ず審判服並びにワッペンを着用すること。(MVA 資格者については協会指定のポロシャツまたはジャンパー可)

※ 随行審判員不在の場合は、協力金5, 0 0 0円が必要となります。

②選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、十分管理すること。参加選手は、スポーツ傷害保険に加入していること。

③選手の傷害については、応急処置の他一切責任を負わない。

④ベンチスタッフは統一した服装でベンチに入ること。ただし生徒のベンチスタッフについてはその限りではない。

⑤フロアへの立ち入りについては、原則として監督・コーチ・マネージャー及び出場チームの部員のみとする。

⑥太鼓等を使用した応援については、可とします。しかしながら、会場外からの苦情、審判のホイッスル音が聞こえなくなるなどの運営上支障をきたす場合は、使用を中止する場合がありますので、ご協力お願いいたします。

⑦各チームは点数板掲示用のチーム名板(A4サイズ:裏面磁石)を2枚準備すること。